



2022年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年7月29日

上場会社名 東邦瓦斯株式会社

上場取引所 東名

コード番号 9533 URL <https://www.tohogas.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 増田 信之

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 小澤 勝彦

TEL 052-872-9341

四半期報告書提出予定日 2021年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	102,789	1.1	6,413	26.8	7,479	23.2	5,324	21.0
2021年3月期第1四半期	101,640	15.5	8,760	42.2	9,737	39.5	6,736	46.4

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 8,070百万円 (21.5%) 2021年3月期第1四半期 10,283百万円 (2.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	50.42	
2021年3月期第1四半期	63.79	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	585,522	365,652	62.4
2021年3月期	601,835	359,492	59.7

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 365,652百万円 2021年3月期 359,492百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		27.50		27.50	55.00
2022年3月期					
2022年3月期(予想)		27.50		27.50	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	460,000	5.8	11,000	18.6	13,500	18.8	9,000	4.7	85.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年3月期1Q	105,606,285 株	2021年3月期	105,606,285 株
------------	---------------	----------	---------------

期末自己株式数

2022年3月期1Q	8,294 株	2021年3月期	7,792 株
------------	---------	----------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

2022年3月期1Q	105,598,163 株	2021年3月期1Q	105,602,877 株
------------	---------------	------------	---------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

四半期決算補足説明資料の入手方法

四半期決算補足説明資料については、決算発表後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

(参考) 個別業績予想

2022年3月期の個別業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	355,000	4.5	5,000	△22.3	11,000	△13.5	8,000	△23.9	75.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期末のガスのお客さま数は、前年同四半期末と比べ2万3千件増加し253万9千件となりました。ガス販売量は、前年同四半期と比べ4.4%増加し8億4千2百万m³となりました。用途別では、家庭用は、春先の高気温による給湯・暖房需要の減少などにより同8.4%の減少となりました。業務用等はお客さま先設備の稼働増などにより同7.8%の増加となりました。LPGのお客さま数は、前年同四半期末と比べ9千件増加し59万9千件、販売量は前年同四半期と比べ11.5%の増加となりました。電気のお客さま数は、前年同四半期末と比べ9万3千件増加し45万9千件、販売量は、3億9千3百万kWhとなりました。

売上高は、前年同四半期比1.1%増加し1,027億8千9百万円となりました。売上原価は、同6.0%増加し658億2千1百万円となりました。供給販売費及び一般管理費は、前年同四半期並みの305億5千4百万円となりました。これらの結果、経常利益は同23.2%減少し74億7千9百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同21.0%減少し53億2千4百万円となりました。

当第1四半期は、販売量の増加はあったものの、原料費調整制度による原材料費と売上高の期ズレ差益が差損に転じたことなどにより、前年同四半期に比べ減益となりました。

	単 位	当第1四半期 (2021/4~2021/6)	前年同四半期 (2020/4~2020/6)	対前年同四半期比較	
				増 減	増減率
ガ ス 販 売 量	百万m ³	842	806	35	4.4%
売 上 高	百万円	102,789	101,640	1,148	1.1%
売 上 原 価	〃	65,821	62,116	3,704	6.0%
供給販売費及び一般管理費	〃	30,554	30,763	△209	△0.7%
営 業 利 益	〃	6,413	8,760	△2,346	△26.8%
経 常 利 益	〃	7,479	9,737	△2,258	△23.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	〃	5,324	6,736	△1,412	△21.0%

(注) 原油価格(全日本CIF価格) : 66.9ドル/バレル(対前年同四半期比較 : 34.7ドル高)
為替レート(TTMレート) : 109.5円/ドル(対前年同四半期比較 : 1.9円安)

(参考1) お客さま数及び販売量

	単 位	当第1四半期 (2021/4~2021/6)	前年同四半期 (2020/4~2020/6)	対前年同四半期比較		
				増 減	増減率	
ガ ス	四半期末お客さま数 (取付メーター数)	千件	2,539	2,515	23	0.9%
	家 庭 用	百万m ³	154	169	△14	△8.4%
	業 務 用 等	〃	687	638	50	7.8%
	ガ ス 販 売 量 計	〃	842	806	35	4.4%
L P G	四半期末お客さま数 (配送受託件数含む)	千件	599	591	9	1.5%
	販 売 量	千ト	117	105	12	11.5%
電 気	四半期末お客さま数	千件	459	366	93	25.3%
	販 売 量	百万kWh	393	277	115	41.6%
平 均 気 温	℃	19.4	19.5	△0.1	—	

(参考2) 設備投資額等の状況

(単位:億円)

	当第1四半期 (2021/4~2021/6)	対前年同四半期(末) 比較	対前期末 比較
設備投資額	108	19	
減価償却費	89	△4	
有利子負債残高	1,286	△50	△12

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前期末比163億1千3百万円の減少となっております。これは、現金及び預金が減少したことなどによるものです。

負債は、前期末比224億7千3百万円の減少となっております。これは、支払手形及び買掛金が減少したことなどによるものです。

純資産は、前期末比61億6千万円の増加となっております。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益を53億2千4百万円計上したことなどによるものです。

これらの結果、自己資本比率は前期末の59.7%から62.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

	単位	通期 (2021/4~2022/3)	前期 (2020/4~2021/3)	対前期比較	
				増減	増減率
ガス販売量	百万m ³	3,648	3,610	37	1.0%
売上高	億円	4,600	4,347	252	5.8%
営業利益	〃	110	135	△25	△18.6%
経常利益	〃	135	166	△31	△18.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	〃	90	85	4	4.7%

設備投資額	億円	485	343	142	41.4%
減価償却費	〃	374	374	△0	△0.0%

(注) 前提:原油価格65ドル/バレル、為替レート110円/ドル

ガス販売量、売上高、利益見通しのいずれも変更しておりません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますことをご承知おきください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	67,644	66,546
供給設備	149,271	146,799
業務設備	26,368	25,747
その他の設備	44,506	46,235
建設仮勘定	15,063	17,129
有形固定資産合計	302,855	302,458
無形固定資産		
その他	8,726	9,137
無形固定資産合計	8,726	9,137
投資その他の資産		
投資有価証券	101,469	101,975
退職給付に係る資産	13,762	14,468
その他	27,134	22,469
貸倒引当金	△110	△108
投資その他の資産合計	142,256	138,805
固定資産合計	453,838	450,401
流動資産		
現金及び預金	40,731	23,609
受取手形及び売掛金	51,383	46,427
有価証券	10,000	12,000
棚卸資産	18,358	19,853
その他	27,745	33,429
貸倒引当金	△223	△198
流動資産合計	147,996	135,121
資産合計	601,835	585,522

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
固定負債		
社債	70,000	70,000
長期借入金	49,108	46,519
ガスホルダー修繕引当金	1,472	1,494
保安対策引当金	16,782	16,133
器具保証引当金	2,323	732
退職給付に係る負債	5,801	5,869
その他	14,236	12,115
固定負債合計	159,725	152,864
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	2,612	4,094
支払手形及び買掛金	30,158	19,324
短期借入金	4,709	4,608
未払法人税等	3,551	2,496
その他	41,585	36,480
流動負債合計	82,617	67,004
負債合計	242,342	219,869
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,072	33,072
資本剰余金	8,387	8,387
利益剰余金	258,850	262,267
自己株式	△40	△43
株主資本合計	300,270	303,683
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45,179	42,918
繰延ヘッジ損益	6,198	9,800
為替換算調整勘定	1,005	2,506
退職給付に係る調整累計額	6,838	6,744
その他の包括利益累計額合計	59,222	61,968
純資産合計	359,492	365,652
負債純資産合計	601,835	585,522

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)
売上高	101,640	102,789
売上原価	62,116	65,821
売上総利益	39,524	36,968
供給販売費及び一般管理費	30,763	30,554
営業利益	8,760	6,413
営業外収益		
受取利息	103	47
受取配当金	912	1,004
受取賃貸料	106	110
雑収入	188	208
営業外収益合計	1,311	1,370
営業外費用		
支払利息	204	182
雑支出	129	122
営業外費用合計	334	304
経常利益	9,737	7,479
税金等調整前四半期純利益	9,737	7,479
法人税等	3,001	2,155
四半期純利益	6,736	5,324
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,736	5,324

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	6,736	5,324
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,199	△2,261
繰延ヘッジ損益	187	3,574
為替換算調整勘定	△77	1,258
退職給付に係る調整額	176	△91
持分法適用会社に対する持分相当額	61	267
その他の包括利益合計	3,547	2,746
四半期包括利益	10,283	8,070
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,283	8,070
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算 : 税金費用については、税金等調整前四半期純利益に当連結会計年度の見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて記載しております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第 29 号 2020 年 3 月 31 日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第 1 四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

これにより、主に、LPG販売に関して従来は検針日基準によっておりましたが、期末日までの顧客への引渡し義務が完了した分を合理的に見積り、収益を認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第 84 項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第 1 四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第 1 四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第 1 四半期連結会計期間の期首において、利益剰余金が 996 百万円増加しております。また、当第 1 四半期連結累計期間の売上高が 1,768 百万円減少、売上原価が 1,349 百万円減少した結果、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ 418 百万円減少しております。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第 30 号 2019 年 7 月 4 日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第 1 四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第 19 項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第 10 号 2019 年 7 月 4 日)第 44-2 項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した新型コロナウイルスの感染拡大による影響に関する仮定について重要な変更はありません。

なお、今後の状況の変化によっては、翌四半期連結会計期間以降の連結財務諸表において影響を与える可能性があります。

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ガス	LPG・ その他 エネルギー	電気	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	72,943	16,420	7,403	96,766	4,873	101,640	—	101,640
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	437	204	60	702	3,683	4,385	△4,385	—
計	73,380	16,624	7,464	97,469	8,556	106,026	△4,385	101,640
セグメント利益	6,683	800	464	7,949	597	8,546	214	8,760

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LNG受託加工、不動産の管理・賃貸、プラント・設備の設計施工、総合ユーティリティサービス事業、住宅設備機器の販売、情報処理、リース、天然ガス等に関する開発・投資等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額214百万円は、セグメント間取引消去額です。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ガス	LPG・ その他 エネルギー	電気	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	68,329	19,467	9,493	97,289	5,499	102,789	—	102,789
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	529	352	60	942	3,709	4,652	△4,652	—
計	68,859	19,819	9,553	98,232	9,208	107,441	△4,652	102,789
セグメント利益	4,390	260	628	5,279	767	6,047	366	6,413

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LNG受託加工、不動産の管理・賃貸、プラント・設備の設計施工、総合ユーティリティサービス事業、住宅設備機器の販売、情報処理、リース、天然ガス等に関する開発・投資等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額366百万円は、セグメント間取引消去額です。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
4. 会計方針の変更記載のとおり、当第1四半期連結会計期間の期首から収益認識会計基準等を適用し、収益認識に関する会計処理方法を変更したため、事業セグメントの利益又は損失の測定方法を同様に變更しております。当該変更により、従来の方と比べて、当第1四半期連結累計期間の「ガス」の売上高が187百万円減少、「LPG・その他エネルギー」の売上高及びセグメント利益がそれぞれ418百万円減少、「電気」の売上高が1,162百万円減少しております。

(注) 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、中期経営計画(2019年度～2021年度)において、都市ガス、LPG、電気の3つのエネルギーの最適提案等による「トータルエネルギープロバイダー」を目指しております。電気事業の売上高が増加していること等から、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを「ガス」、「LPG・その他エネルギー」及び「電気」に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメントに基づき作成したものを記載しております。

(重要な後発事象)

(取得による企業結合)

当社は、2021年3月31日開催の取締役会において、DIAMOND LNG CANADA INVESTMENT LTD.の株式を取得し、子会社化することを決議し、2021年7月27日付で当該取得手続を完了しました。

① 企業結合の概要

(イ) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 DIAMOND LNG CANADA INVESTMENT LTD.

事業の内容 カナダ西海岸における液化天然ガス事業

(ロ) 企業結合を行う主な理由

本件は収益の拡大及び原料調達の強化を図ることを目的としております。

(ハ) 企業結合日

2021年7月27日

(ニ) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式の取得

(ホ) 結合後企業の名称

Toho Gas Canada Ltd.

(ヘ) 取得する議決権比率

100%

(ト) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が、現金を対価として株式の100%を取得することによります。

② 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	64 百万米ドル
取得原価		64 百万米ドル

③ 主要な取得関連費用の内訳及び金額

アドバイザー費用等 58 百万円

④ 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

⑤ 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。